

特別養護老人ホーム東かなまち桜園

手芸倶楽部新聞

二度目となった、平成二十五年十二月二十日の手芸倶楽部。無事開催いたしました。前回、刺し子でコースターを作りましたが、今回は刺し子で花布巾を作ることにしました。麻の葉柄という、日本古来の伝統柄を、さらし木綿に刺していきます。とても根気のいる作業ですが、皆さん集中して行っていました。

また、今回はフラワーアレンジメントも用意しました。実はこれ造花なのです。オアシスではなく、工場で油粘土に挿しています。「まるで本物みたい」と好評でした！おしゃべりにも花が咲きました。



次回は一月九日、地域交流室にて十五時より開催予定です。ご家族やボランティアの方の参加も大歓迎です。刺し子に関わらず手芸に興味のある方はぜひ伊藤まで一報ください。



参加者の皆さんが、作業に取り組みながら、普段はなかなか話が出来ない、他のユニットの方との交流を楽しまれていました。人との交流の時間にもしていきたいと思います。(伊藤)

発起人・伊藤機能訓練士より

2013年
12月20日号
第2号



編集後記：若い頃から手芸好きなAさん。今は右手が麻痺しています。それでもAさんは縫い物をしたとおっしゃり刺し子にトライしました。しかし片手では難しく断念。今回Aさんにも楽しく参加できる手芸はないかと考えて実施したのが、造花のフラワーアレンジメントです。センスのいいAさん、素敵なアレンジを作ってくださいました。いつも笑顔で、ポジティブなAさんに職員のほうが励まされるのです。(平戸)